



あなたの声を研究開発に活かそう!

クラブ

Club

けいはんな

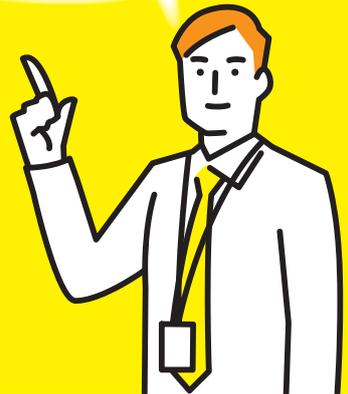


Keihanna
Science City

実験参加を通じて社会貢献ができ、
自分の健康状態を把握でき、
しかも謝礼も貰える!



Club けいはんなとの連携による
ヘルスケア産業の創出など
けいはんなの機能を刷新しています!



未来の商品・サービスに繋がるご意見を頂き、
産業創出に向けた研究開発のサポートをお願いしています。
「けいはんな学研都市」を応援して頂ける方なら
どなたでも無料で参加して頂けます。
ご参加頂いた内容に応じてポイントを進呈!

新規サポーター会員募集中!

調査やセミナーに参加!

調査

インターネットアンケート、
参画型調査
※ワークショップ、実証実験、プロトタイプ評価

セミナー

けいはんなR&D
イノベーションフォーラム等
各セミナーに無料参加

参加内容に応じてポイントがたまる!

インターネットアンケートや
参画型調査への協力で
ポイントがたまります



ポイントはQUOカード等に交換可能
★初回登録に限り、もれなく100ポイント進呈!



ご入会はQRコード読込または下記URLにアクセスして簡単!

<https://www.kri.or.jp/rdmm/club/>

メールでもお申し込みいただけます
✉ rdmm@kri.or.jp

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構※
産業・イノベーション推進室

RDMM支援センター

※当機構は、学研都市の建設・運営を推進する公的な機関です。

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7けいはんなプラザ ラボ棟3F
E-mail: rdmm@kri.or.jp

www.kri.or.jp/rdmm/

協力: 京都府 / 京田辺市 / 木津川市 / 精華町 / 大阪府 / 枚方市 / 四條畷市 / 交野市 / 奈良県 / 奈良市 / 生駒市





「Clubけいはんな」は生活者としての知恵と知識を研究開発に活かすサポーター組織

RDMM支援センターは、未来のものづくり・研究開発には産官学だけでなく、生活者としての住民の方の幅広いアイデアやご意見が必要だと考えています。Clubけいはんなのサポーターの皆様とのインターネットアンケートや参画型調査を通じて未来の産業・商品づくりを産官学住で創っていきたくと願っています。



公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 産業・イノベーション推進室



RDMM支援センター

「RDMM支援センター」は、新たな産業価値の創出を通して「真の豊かさを育むスマート社会の構築」を目指し、マーケットを見据えつつサービスを含むものづくりのための研究・開発を支援する組織です。

スマホからも簡単登録！

無料 会員登録

空いた時間で手軽に参加！

調査に参加

- 1 インターネットアンケート
- 2 ワークショップなどへの参画型調査



各種調査への協力でポイントがたまります

アイデア・評価

けいはんなR&D
イノベーションコンソーシアム
ワーキンググループ



会員登録はQRコードまたは
下記URLにアクセスして情報を入力するだけ！

<https://admin.prius-pro.jp/m/club01/user.php?a=1>



参加していただいた調査の種類に応じてポイントをプレゼント。
500ポイントごとに、クオカード等500円分と交換できます！

※謝礼金の金額は会員規定に基づきます。



インターネットアンケート

ご案内いたします所定のWebページにアクセスして頂き、質問にお答えいただくアンケートです。



調査謝礼 100ポイント/回

ワークショップ

数名のメンバーで構成し問題発見や解決アイデアを討議しながら創出します。



調査謝礼 500ポイント/回 + 謝礼金※

実証実験

社会実証実験のモニターとなって頂き、実用化に向けたご意見をいただきます。



調査謝礼 500ポイント/回 + 謝礼金※

プロトタイプ評価

数名のメンバーで構成し議論しながら企業が作成した試作品の評価を行います。



調査謝礼 500ポイント/回 + 謝礼金※

ワークショップ・実証実験例

謝礼金の例 ●60分の実証実験 謝礼金 3,000円以上 ●1日の実験参加 謝礼金 5,000円以上

水害リスク自分事化のための体験ワークショップ・実証実験
●社会実装化に向けての開発



地元密着型ワークショップ
●コミュニティを活性化し、生活をより豊かにするためのスマートフォン向けアプリの最先端を探る



産業界・大学での取り組み

いただいたご意見、調査結果に基づき、研究開発・商品・事業・産業・街づくり等の企画や立案をします。また、それを基にプロジェクトを発足します。



あなたの声が未来の商品・サービスへ活かされます

